

関係各位

高千穂交易株式会社

高千穂交易、店舗運営におけるデータ統合管理プラットフォーム“TrueVUE”及び  
次世代型商品監視システム“Sensormatic SYNERGY”の本格販売を開始  
～国内外のファストファッション大手に採用されたTyco Retail Solutionsの最新ソリューション～

高千穂交易株式会社(本社:東京都新宿区、代表取締役社長:戸田秀雄、証券コード 2676)は、世界的なファストファッション大手に採用された米国 Tyco Retail Solutionsのデータ管理統合プラットフォーム“TrueVUE (トゥルービュー)”、及びより拡張性の高い万引き・ロス対策を可能にした次世代型<sup>\*</sup>商品監視システム(以降、EAS)“Sensormatic SYNERGY (センソマチックシナジー)”の本格販売を開始いたしました。

これまで、EASや監視カメラ、入店カウンター、<sup>\*\*</sup>RFIDなどは、それぞれが単独に稼動するものがほとんどでしたが、今回の2商品を含め、昨今ではそれらを融合・統合することで最大限の効力を発揮させるソリューションが求められています。

※Tyco Retail Solutionsによる世界でのRFIDソリューション導入実績については、同社より既にリリースされた添付の資料1~3をご参照ください。

#### 【商品概要】

##### 1. データ管理統合プラットフォーム TrueVUE

EAS、入店カウンター、RFIDと連動させることで、それらのデータの統合管理を可能にし、店舗データの可視化を実現します。既に欧米を中心に世界を代表するアパレルチェーン、百貨店チェーンにて導入されています。

###### ■主な特長

- ・RFIDとの連動により「商品の入荷検品、店舗間移動、返品等のバックヤード業務」、「品出し、陳列、棚卸等店舗運営に直結した業務」、「会計、試着室運用等販売関連業務」等多数のデータ管理・分析において高い効果を発揮
- ・上記の中から必要な機能を選択して使用できるため、数店舗の小型チェーンから数百店舗以上の大型チェーンまで規模を問わずにご利用いただくことが可能

##### 2. 次世代型商品監視システム Sensormatic SYNERGY

通常のエAS機能に加え、標準機能の入店カウントからオプションのRFIDによる在庫情報管理までカバーし、その拡張性の高さから万引き対策・ロス対策の切り札として欧米で既に2万台以上の納入実績を誇っています。

###### ■主な特長

- ・2本立てゲートでの最大タグ検知幅2.5メートルを実現
- ・標準搭載されている入店カウント用の赤外線センサーにより来客数をカウントし、ロス対策だけでなく、マーケティングや店舗運営にも貢献。又、来客の有無によって省電力モードへの自動切りかえを行うため、電気代の節約が可能
- ・オプションのRFIDアンテナ及びリーダーを搭載したモデルでは、EASとの組み合わせによりロス内の可視化を実現、さらに在庫の管理、補充にも貢献
- ・ネットワークへ接続でき、EAS発報カウントや入店カウント、RFIDのデータ等は店舗内に留まらず、チェーン本部など遠隔からの閲覧・分析が可能
- ・ゲートは“コントローラー一体型”と“コントローラー別置き型”から選択可能  
(近日中に、クリスタル調のアクリルゲートもリリース予定)

